考え、話し、変われる日本へ。だれひとり取り残さない。

RIKKEN MINSHU
号外
立憲民主
The Constitutional Democratic Press

2023.9.1
Takemasa Report
No.255

埼玉県第1区総支部長（元衆議院議員）たけまさ 公一

マイナンバーカードの不具合

昨年秋、河野太郎デジタル大臣は2024年秋には紙の健康保険証を廃止してマイナンバーカードに統一するとの意向を発表しました。

しかし、**「拙速」は否めず、ここにきて様々な不具合が露呈しています。**政府は、マイナンバーカードの総点検を行い、中間報告を発表しました。

さらに、中小企業の社員や家族が入る「協会けんぽ」は加入者の1%に当たる約40万人のマイナンバーと公的医療保険情報のひも付けができていないことを明らかにしました。

ひも付けの誤り（総点検中間報告の一部）		
マイナ保険証	➡	8441件（+1069件）
共済年金	➡	118件
障害者手帳情報（237自治体中）	➡	50自治体

来年秋の健康保険証廃止に待ったを

立憲民主党は、来年秋の健康保険証廃止見直しを求めています。政府自民党公明党からも同様の意見が一部出されるようになりました。

しかし、**８月４日の岸田総理の記者会見では、来秋の健康保険証廃止を見直すことについては明言せず、あいまいなまま先送りに終始しました。**総理のリーダーシップが見えません。

個人情報保護とデジタル化の両立

21世紀に入り、政府自民党公明党は世界最先端のIT国家を目指すとしてきました。特に、この10年は「ビッグデータ活用」と言って、個人情報を政府、自治体、企業等が活用することに大きく舵を切りました。

さらに、検索履歴（クッキー）から、利用者に特定の情報を送りつける（ターゲットマーケティング）も日本では極めて規制が緩いままです。昨年、EU（ヨーロッパ連合）では法律で一部規制をしました。

今、チャットGPTなど生成AIをどこまで認めるかの検討が政府で始まりました。芸術家や著作業の方からは慎重な対応を求めています。

EU並みとはいかなくても、**個人情報の保護とDX(デジタル・トランスフォーメーション)は両立すべきと考えます。**

コロナ後の医療・看護・介護について

感染症法の２類から５類への見直しが行われ、コロナ禍指摘された関係法令の見直しも、新しい法律の施行も行われました。

しかし、万全でしょうか？コロナ禍の３年間の検証を行うことが必要です。**「のどもと過ぎれば熱さ忘れる」ことのないようにしなくてはなりません。**また、別な感染症が流行しないとも限りません。

「発熱があるという理由で医療機関で診察が受けられなかった」「感染しても入院できなかった」こ

とがないようにしなくてはなりません。特に、**「自宅療養で亡くなる方が出たこと」は２度と起こしてはなりません。**

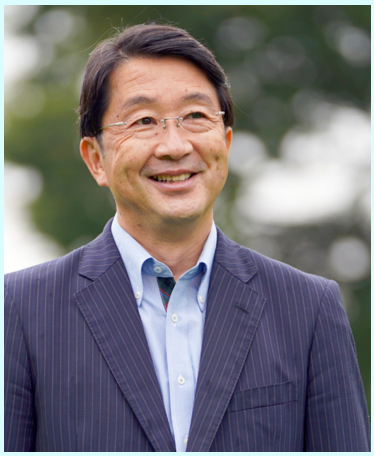
コロナ禍、２度にわたり埼玉県（大野元裕知事、小笠原医療保険副部長）宛に仲間の皆さんとコロナ対策として提案を行いました（たけまさ公一レポート230号 https://takemasa-k.jp/report/2020/230.pdf 、たけまさ日記2021年8月4日 https://takemasa-k.jp/archives/6479）。

① 埼玉県内の地域中核病院の格上げ支援を

② 訪問診療、訪問看護体制の充実を（埼玉医大をモデルに）

③ ウエアラブル端末（体調を管理通信する）の普及を　等です。

政府自民党公明党や埼玉県も、今後新たな感染症時に受け入れる病院の拡充を進めますが、その徹底とともに、埼玉県の医師数、病床数の増加増床と、上記①～③提案の実現と、関係病院間の連携役割分担などを引き続き実現を進めてゆきます。



たけまさ(武正)公一
埼玉県第1区総支部長

1961年生まれ。うし年。B型。浦和区大東3丁目在住。妻と一女一男。

木崎小・木崎中・浦和高校・慶應義塾大法学部政治学科卒業。松下政経塾出身。

1995年埼玉県議初当選。2000年衆議院議員初当選、以後6期務め外務・財務副大臣・衆院憲法審査会会長代理を歴任。2017年に議席を失うが、チャレンジを。

立憲民主党埼玉県第１区メンバー（敬称略）

野本 怜子
浦和区県議

武田 和浩
見沼区県議

添野 ふみ子
浦和区市議

堤 日出喜
緑区市議

三神 尊志
見沼区市議

佐々木 郷美
見沼区市議

たけまさ公一の主な活動地域
埼玉県第１区

早朝の駅頭活動を
１区内各所にて行っております。

埼玉１区ボランティア募集中！

たけまさ公一と共に、政治を変えるアクションを起こしませんか。

イベント企画やポスティングボランティアを募集中です。

活動の詳細のご案内、ボランティアのお申し込み方法などは、たけまさ公一公式サイトでご案内しております。

立憲民主党埼玉県第１区総支部
たけまさ公一事務所
〒330-0074
さいたま市浦和区北浦和3-6-11松本ビル2F
TEL 048-832-3810　FAX 048-832-3846　voice@takemasa-k.jp

たけまさの政策や実績、最新のイベント案内、たけまさ日記など、様々な情報を発信中！**たけまさ**で検索！

takemasa-k.jp
たけまさ公一公式サイト